

こどもが本と出会うための ～湖南省の取り組み～

第28回滋賀県首長会議 湖南省提出

こどもが本と出会うための ～湖南省の取り組み～

～第3次 湖南省子ども読書活動推進計画～湖南省「読書の魅力」種まきプラン

★基本目標

「未来を拓く力をつける“こなんっ子”たちに『読書の魅力』の種まきを」未来を拓く湖南省の子どもが本と幸せな出会いをし、本に親しみ、本を楽しむことができるよう、また、子どもたちが読書活動を通して生きる力を育むことができるよう、取組を進めます。

★基本方針

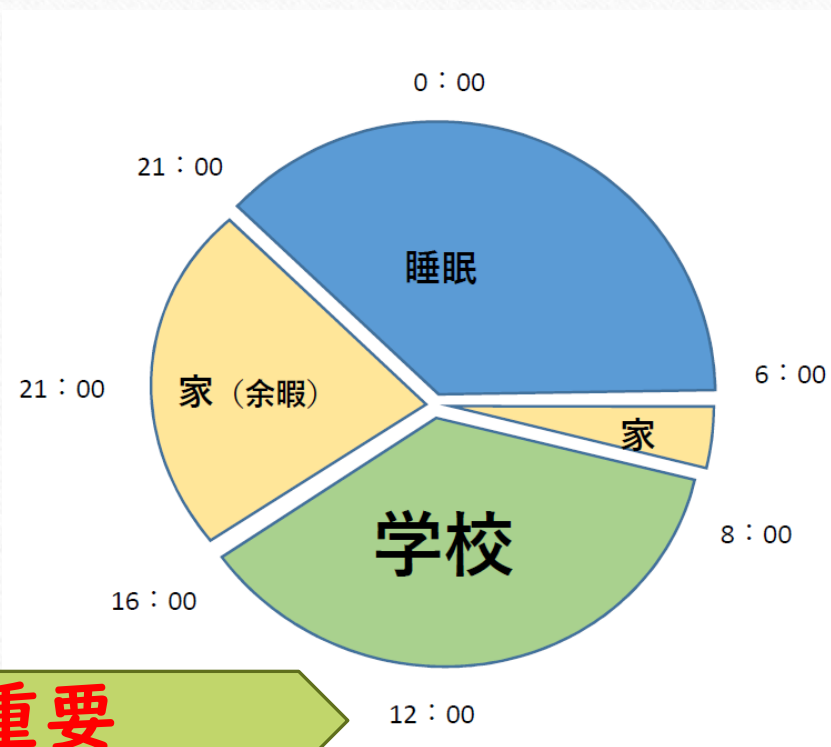
- (1) こなんっ子が本に親しむ環境づくり
- (2) こなんっ子を取り巻く家庭、地域、
園・学校が連携・協力した取組
- (3) こなんっ子のための読書活動への啓発と支援、広報の充実

こどもが本と出会うための ～湖南省の取り組み～

子どもが本と出合える場所

- 本屋 (家族の所有する本)
- 公立図書館
⇒せいぜい土曜日、日曜日
- 学校 (図書館)
⇒平日 (毎日) 通学する

学校図書館における役割が重要



湖南省の取り組み

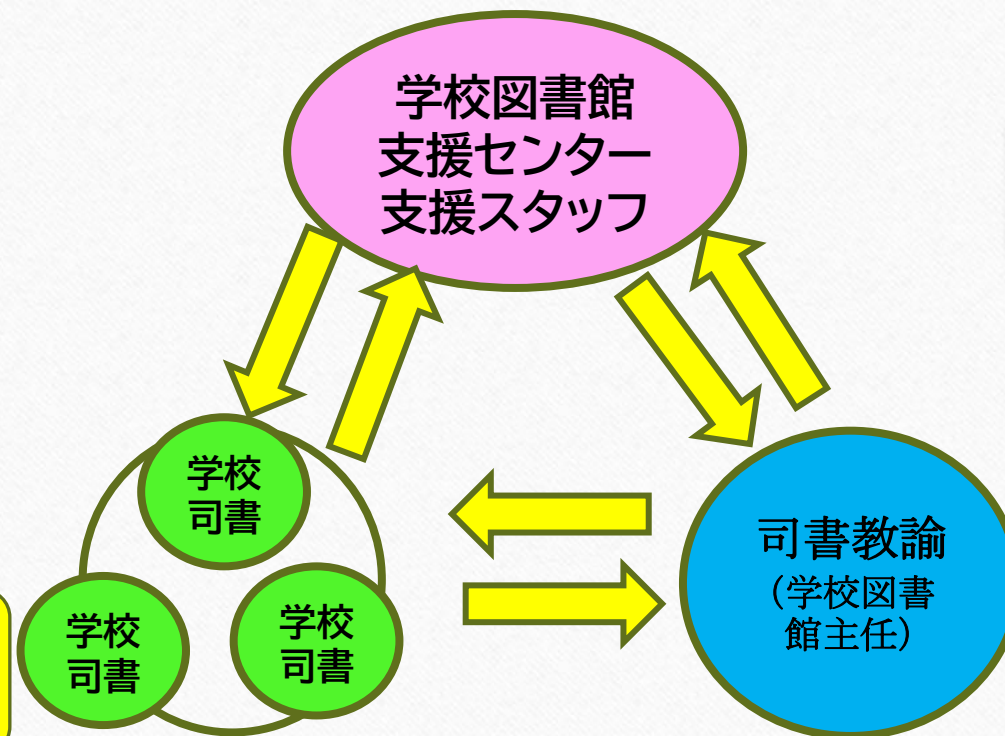
(1) 「学校図書館支援センター」の取組

支援スタッフ&学校司書の活躍!

学校司書の業務内容

- 湖南省図書流通システム
(学校間相互貸借)
- 授業支援
- 学校図書館の環境整備
- データ・資料の蓄積

「読書好きの子の育成」「授業改善」「学ぶ力向上」

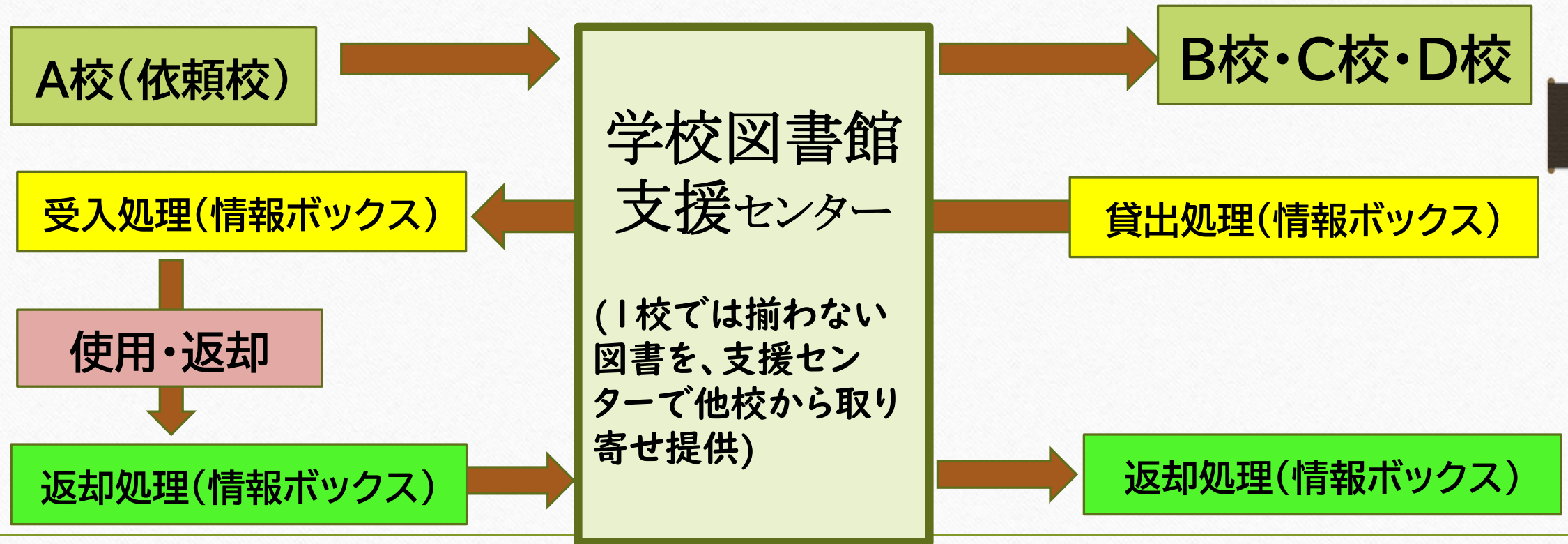


学校図書館支援センター 連携の仕組み

湖南省の取り組み

(1) 「学校図書館支援センター」の取組

図書流通システム(学校間相互貸借)



湖南省の取り組み

(1) 「学校図書館支援センター」の取組

～学校司書の役割～

小学校

- 並行読書の準備
- ブックトーク
- 関連図書の読み聞かせ

～小学校1年生「国語科」～
「いきものかくれんぼカード」をつかって、
ともだちにしようかいしよう



中学校

- 「故事成語」へのいざない
- 資料の活用の仕方
- 調べ学習の決まり

～中学校1年生「国語科」～
「今に生きる」より「矛盾」
図書資料を活用しながら
「故事成語」について
必要な情報を得てまとめる。



湖南省の取り組み

(1) 「学校図書館支援センター」の取組 ～学校司書の役割～

学校と学校司書の連携

○授業相談会：年間に数回の割合で、「年間指導計画」に沿って、学校図書館を活用した授業の展開を相談する

○連絡ノート：「学校司書と学校図書館担当の交換ノート」出会って情報交換ができないときに有効

学校司書間の連携

○「子どもの読書推進」と「授業支援」に軸足を置く。

○学校司書が全体として力を付ける 資質を高めることを目的とする

⇒学校司書定例会の開催

成果物を共有

データをグループウェアで保存

成果物を支援センターで保存

湖南省の取り組み

(1)「学校図書館支援センター」の取組

学校図書館の機能に応じた環境整備

①「読書センター」としての機能



②「学習・情報センター」としての機能



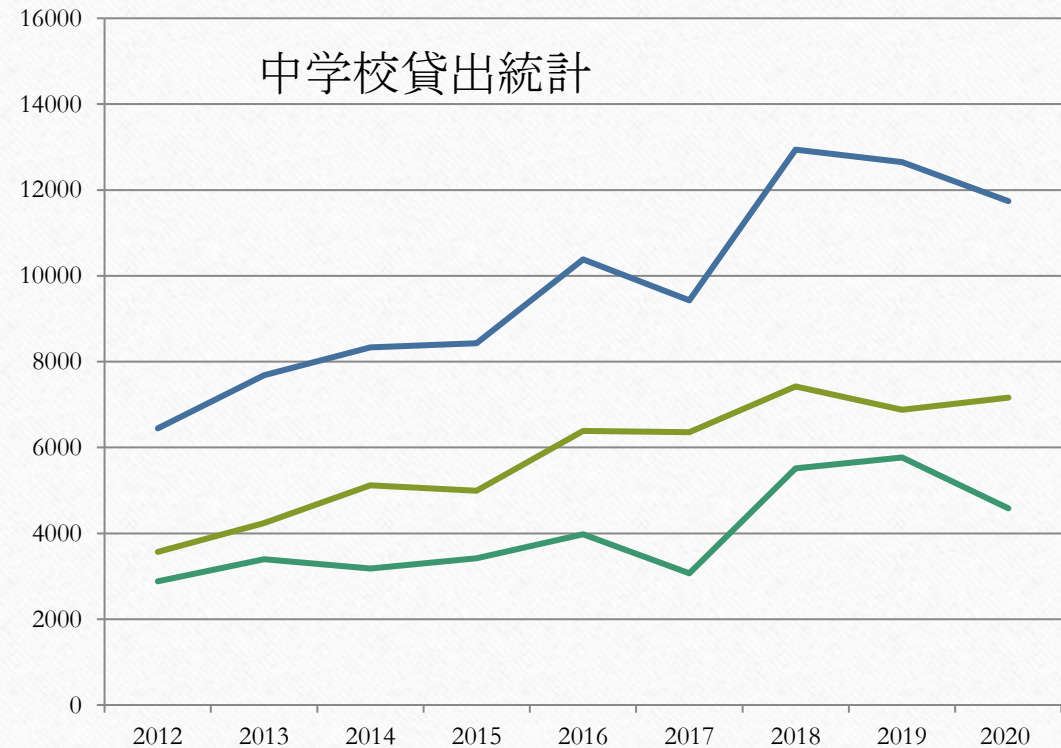
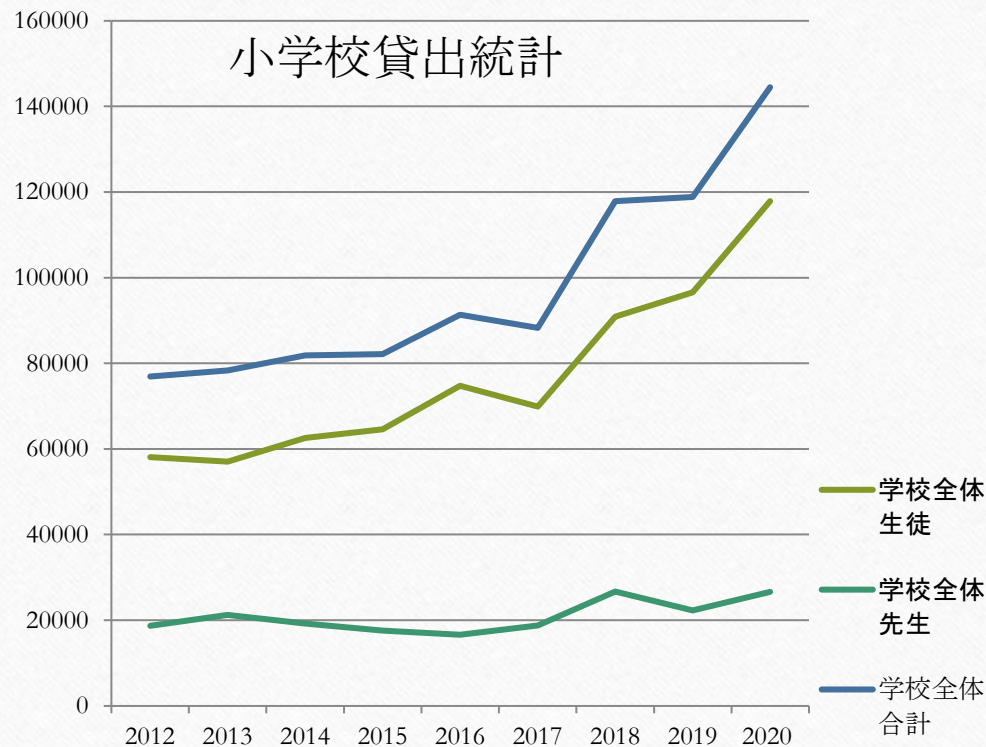
図書ボランティアさんの活躍(地域学校協働活動と関わって)

行ってみたくなる「学校図書館」を目指して

湖南市の取り組み

(1) 「学校図書館支援センター」の取組

～学校図書館の現状～



湖南省の取り組み

(1) 「学校図書館支援センター」の取組

～成果と課題～

成果

○全国学力・学習状況調査「児童質問紙」の結果より

「読書は好きですか」の質問項目に対して、「当てはまる」という強い肯定の回答が 県を5ポイント、全国を4.5ポイント上回っている。

○学校図書館が子どもたちの居場所に

○小学校では学校図書館とその機能を活用した授業が日常化

課題

○中学校でのさらなる活用の推進

○ICT活用との兼ね合い

○喫緊の課題にも対応できるスキルを身に付けていくこと

湖南省の取り組み

(2) 電子図書館の導入～

導入の経緯

湖南省では図書館の開館日・時間の制限で利用が制限される方や、移動困難な方、視覚障がいをお持ちの方などの読書の機会を確保することを目的に、公益財団法人図書館振興財団の助成を受け、平成30年11月に電子図書館を開設。

導入の効果

- 場所や時間に制限されることなく電子書籍の貸出が可能。
- GIGAスクール構想で整備した児童・生徒の1人1台端末で利用可能。
- 地域の資料や歴史資料、文化財・観光資源などをデジタルアーカイブで提供可能。

湖南省の取り組み

(2) 電子図書館の導入

利点

- ・インターネットに接続できる環境があればいつでもどこでも電子書籍を借りることが可能。
- ・電子書籍によっては文字の大きさを変えたり、音声読み上げ機能を有しているため、高齢者や障がいのある方(児)が利用しやすい場合もある。

課題

- ・個人向けと異なり、出版社から提供される電子書籍の数が少なく、料金が高額である。
- ・貸出回数に制限のある電子書籍も多く、制限回数を超えると再購入が必要。
- ・電子図書館開設・運用に経費がかかる。

湖南省の取り組み (3) 甲賀市との連携

湖南省立図書館・甲賀市立図書館の相互利用について

令和3年(2021年)6月1日開始

湖南省立図書館 2館(石部図書館、甲西図書館)

甲賀市図書館 5館(水口図書館、土山図書館、甲賀図書館情報館、甲南図書館交流館、信楽図書館)

【目的・経緯】

両市の自治の枠組みを維持しつつ相互に連携し、広域的な行政課題を協議する場として「甲賀・湖南広域行政協議会」を設置し、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図ってきた。

この流れの中、両市の市民の利便性の向上と利用拡大を図るため、両市図書館の相互利用を開始した。

湖南省の取り組み (4) 県との連携

滋賀県立図書館・県内市町他館 からの借受冊数

	県立	県内他館
令和2年度	1,237冊	655冊
令和3年度	1,367冊	792冊
令和4年度	1,222冊	679冊

滋賀県立図書館借受図書（例）

「日本鉄道業の形成1869-1894」中村尚志著 日本経済評論社(1998年刊)

「滋賀県大般若波羅密多経調査報告書」滋賀県教育委員会文化部文化財保護課編(1989年刊)

湖南省の取り組み (4) 県との連携

県立図書館借受本の児童予約割合

	借受冊数合計			内児童が予約した冊数			児童予約割合
	甲西	石部	小計	甲西	石部	小計	
R2	804	433	1,237	209	34	243	19.6%
R3	991	376	1,367	155	35	190	13.9%
R4	886	336	1,222	190	25	215	17.6%
合計	2,681	1,145	3,826	554	94	648	16.9%

県内市町他館借受本の児童予約割合

	借受冊数合計			内児童が予約した冊数			児童予約割合
	甲西	石部	小計	甲西	石部	小計	
R2	460	195	655	19	16	35	5.3%
R3	580	212	792	27	4	31	3.9%
R4	467	212	679	11	1	12	1.8%
合計	1,507	619	2,126	57	21	78	3.7%

滋賀県ならではの“こどもとしょかん”の目指す姿

「しがこどもとしょかん」を整備して県が目指すものは具体的にどのようなものか

- 📖 貸出冊数を増やす？
- 📖 きっかけを増やす？
- 📖 電子図書の考え方は？
- 📖 読書力をつけてもらう？